



ZOWAオリジナルプロジェクト「君が私をダメにする」公開台本

▼使用に関する注意事項

「君が私をダメにする」公式サイト(<https://fun.zowa.app/lp/kimidame/>)
に公開されている利用規約を必ず「一読いただき、規約に沿って」利用ください。

第16話 「バイトの面接に来た高校生が

べじやら本物の悪魔らっじ」

【登場人物】

店長

小暮

ヤンキー



SE ガラガラガラ

店長 「ありがとうございますーございましたーまたお願いしまーすー！」

店長 「さて、これでランチタイムも終わりーと…」

SE ガラガラガラ

小暮 「あの…、面接を受けに来たんですけど…」

店長 「あー！待ってたよー、面接の子だよね？来てくれてありがとうー！」
座つてー！」

小暮 「今日はよろしくお願いしますー！」

店長 「うんうんーもう採用で決めようと思ってるんだけど、一応形だけ面接やらしてもらっからー！」

小暮 「承知しましたーヴァハハハハ！」

店長 「…。えーっと、自己紹介と志望動機を教えてくださいー！」

小暮 「はいー我輩、小暮かつや、高校2年。志望動機は、このラーメン屋の地獄辛麺が大好きで応募しましたー！」

店長 「そうかそうか！ありがとね！でも、ア！って高校生にはしつくない？」

小暮 「ヴァハハハハ！我輩には全然ですよ！ヴァハハハハ！」

店長 「…あはは！そっだ！小暮くん何か趣味とかあんの？よかったら教えてよー！」

小暮 「趣味と言えるか分かりませんが、魂を集めています」

店長 「魂？」

小暮 「ええ、不届き者たちの魂を集めて、地獄にある特別な蠟で固めて

フィギュアにしていますーそれを閻魔大王にお見せしています。ヴァハハハ！」

店長 「あはは…蠟人形って変わってるね〜…」

小暮 「いやいや、我輩だけじゃなく、みんなやっていますよー他にも拷問器具

作るのが趣味な奴もいますー店長、今度見てみますか？」

店長 「あはは…ちよつと考えとくね。あ、あー！」
「あれ聞いときたいんだけど、もし働くことになったら週どね〜くらいいい？」

小暮 「毎日でも入れますー！」

店長「おー助かるな。土日は結構忙しいからや、シフト多めに入れちゃうね！」

小暮「あ、すいません忘れてました。地獄で罪人を処罰する日があるので、

その日は事前にお伝えします」

店長「ん？地獄？…それは最近若者の間で流行ってる何かの言い回し

なのかな？」めんね〜おじさんそっぴいの疎〜」

小暮「ヴァハハハ！地獄は地獄です！ちゃんと一か月前にはお伝えしますので

ご安心をーヴァハハ！」

店長「君…さつきから気になってたんだけど、笑い方すごい特徴あるね！

悪魔みたいだよー接客中は抑えてくれよー！」

小暮「ヴァハハ！まさか年下から忠告されるとはー誕生してから我輩はずっと

こうだったので許してくださいー！」

店長「年下って…小暮くん、高校生でしょ？今こいへんし！」

小暮「我輩は現在、150歳。悪魔としてはまだまだ若輩者です」

店長「150？なに？おぢぢぢ…君…悪魔しててどっしりっキヤンなの？なんか高校生で

流行ってるの？」

小暮「ん？キャラ？我輩、この世には知り合いがないので、
良く分からないです」

店長「小暮君、なんかふざけてんのかねえ？

バイトやる気ないなら帰ってもらおうけど…」

SE ガラガラガラ

店長「あー、今、昼休みなんで。やってないんですわ。

暖簾下げるの忘れちゃって。すいません」

ヤンキー「ラーメン」

店長「いや、今、休憩中で」

ヤンキー「ラーメンつってんだろー！暖簾出してたんだから、悪いのは
ソッチだろー！早くラーメン作れ！」

店長「…」

小暮「おい。貴様」

ヤンキー「あん？」

小暮 「貴様、店長が休憩中なのだ。今すぐここから立ち去れ」

ヤンキー 「んだてめえー」

小暮 「先に地獄へ行っている。あとで我輩が貴様を蠟人形にしてやる」

ヤンキー 「うわめめめめー」

店長 「えっ…ええええー…えええええー！お客様、いなくなつたよー！」

小暮 「はい。地獄へ飛ばしました。ヤツはもう人間界に戻ってくる」とはありませぬ」

店長 「えええええー…そんなことしてよーいよー！えええええー！」

小暮 「そんなこと…？」

店長 「あっ」

小暮 「じゃあ…我輩は不採用ってことですかね？」

店長 「いやいやいやー採用ー即採用ー即戦力ー！」

小暮 「本当ですかー店長ー明日からよろしくお願いしますー！」

店長 「ホントにいるんだね。悪魔って」

小暮 「ヴァハハハ！もちろんおりますぞー！」

店長 「まあ、いいや。でも地獄にみんな送らないでね。お客様は神様だから」

小暮 「神様…？店長、天界の連中は人間界になぞ降りてきません」

店長 「ああ、なんか確執あるのね…。大体、悪魔がなんで高校生なんかやってくるのよ」

小暮 「このラーメンが好きなので。学割ありますからーヴァハハハハ！」

店長 「小暮くん、いいヤツなんだけど、「コワイよ」

小暮 「店長！我輩、がんばりますよ！ヴァハハハハ！」

店長 「それやめてー！」